

事業計画書（実績書）

令和8年3月31日

団体名 綾部市青少年育成連絡協議会

事業の目的 （何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。）	次代を担う青少年の健全育成のために、各種の事業を実施する中で、子どもたちの健やかな成長と、地域の教育力の向上を図る。
事業の名称	青少年健全育成事業
事業費 （市補助金）	879,710円 （432,000円）
補助金の使途 （団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。）	あやベジャンボリー、市内一斉声かけ、青少年すこやかフォーラム、地域の教育力向上に向けての啓発などに充当。
事業実施期日	令和7年4月1日～令和8年3月31日
事業実施場所	綾部市内
事業の概要 （事業の実施方法、内容について記入してください。）	◎あやベジャンボリー 日 時：11月1日（土）午前9時30分～ 参加人数：41名（対象：市内小学校4～6年生） 内 容：デイキャンプ ◎市内一斉声かけ 日 時：11月18日（火）児童・生徒登校時 参加人数：508人 内 容：登校中の子どもたちへの声かけの実施 ◎青少年すこやかフォーラム 日 時：8月2日（土）午後1時30分～ 参加人数：80人 演 題：子どもの『冒険の旅』と地域の力 ～人類の幸せ戦略と共感脳という魔法～ 講 師：茨城県生涯学習・社会教育研究会 会長 長谷川 幸介 様
補助金の効果（成果） （計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。）	自然や新しい仲間とのふれあいを通じて、子どもたちの創造力や自立心を高め、連帯感をはぐくむことができた。 青少年の健全育成に向けた啓発や各種取組の事業を通して、「地域の子どもは地域で育てる」という機運の醸成を図ることができた。

様式第4号（第3条、第7条及び第8条関係）

収支予算書（計算書）

令和8年3月31日

団体名 綾部市青少年育成連絡協議会

（単位 円）

収入の部	区 分	予算額	収入済額	明 細
	市補助金	432,000 円	432,000 円	綾部市
	補助金	90,000 円	90,000 円	府警察本部 90,000 円
	助成金	240,000 円	251,000 円	府少年補導協会 20,000 円 子どもゆめ基金 231,000 円
	参加料	60,000 円	42,000 円	ジャンボリー参加料 @1,000円×42人 (直前キャンセル1名分含む)
	会費	36,000 円	36,000 円	@2,000 円×18団体
	雑収入	0 円	242 円	利息
	繰越金	0 円	86,840 円	前年度繰越金
	合 計	858,000 円	938,082 円	
支出の部	区 分	予算額	支出済額	明 細
	旅費	7,000 円	0 円	
	会議費	1,000 円	8,510 円	
	需要費	9,000 円	8,500 円	補導だより @4,250円×2回
	事業費	797,000 円	831,265 円	あやベジジャンボリー 615,947 円 市内一斉声かけの日 99,334 円 すこやかフォーラム 115,984 円
	役務費	15,000 円	4,160 円	郵便料
	負担金	27,000 円	27,275 円	府育成協等5団体
	予備費	2,000 円	0 円	
	合 計	858,000 円	879,710 円	
差引		0 円	58,372 円	